

国際ロータリー第 2790 地区第 5 グループ
2025-26 年度 第 2 回例会 (通算第 2692 回) 週報
2025 年 7 月 9 日 (水)

出席	メイクアップ【敬称略】
会員 45 名 出席 30 名 欠席 15 名	7/3 木更津 RC
出席率 71.42% (30/42)	吉田・倉島
修正前出席率 75.60%	7/7 袖ヶ浦 RC
修正後出席率 82.92%	吉田・倉島
欠席者【敬称略】	7/9 富津シティ RC ガバナー補佐訪問
石井・江崎・金見・小島・佐藤・嶋津・四宮・鈴木(秀)・林田・	渡邊(愼)・佐藤
松岡・渡邊(元)・渡邊(愼)	7/9 第 1 回定例理事会
	吉田・倉島・鶴岡・石田・安川・大里・宮寺・青木・近藤・
	藤野
	7/9 令和 7 年度第 2 回インターアクト顧問会議
	・第 1 回共同会議
	内田(愼)

例会

■司会進行

S.A.A. 加藤智生会員 ◆四つのテスト

青木和義会員



◆点鐘

吉田和義会長

◆ゲスト・来訪ロータリアン紹介

吉田和義会長

◆Rソング斉唱

「我等の生業」

木更津RC

会長 じゅうじょうけいこ 重城敬子様

幹事 ふじわらくみ 藤原久美様

会長 吉田和義
幹事 倉島和広
会報・IT活用委員会委員長 阪中昌司
副委員長 大岩もえ

RI会長 フランチェスコ・アレツツォ
ガバナー 時田清次
ガバナー補佐 渡邊愼司

◆ゲスト・来訪ロータリアン挨拶

木更津RC 会長 重城敬子様



皆様こんにちは。今年度木更津RCの会長に就任しました、重城敬子と申します。幹事、おもてなしのプロ藤原久美さんと一緒に1年間よろしくどうぞお付き合いください。

また、先週は渡邊ガバナー補佐、松岡グループ幹事長、吉田会長、倉島幹事の四名で打ち揃ってご挨拶に来てくださり、重城年度の初日に華を添えていただきありがとうございました。

東RCは、私の主人の父がちょうど50年前、1975～76年度に東RCで会長を仰せつかり、1年間お世話になりました。その時から、ロータリーの会員の話はロータリーについてすべきだと力説し、後輩の有島会員だけが実行してくれたのだと、いつも話しておりました。本日、その有島さんがお元気で例会にお見えになり、とても嬉しく思いました。

私が第1回目の会長を務めた際は、東RC創立50周年の年であり、ご一緒にお祝いの席に座らせていただいたことを思い出します。しかし、その時一緒に会長を務められた、東RCの大沢さんが今はおられず、楽しいお遊びの話をお聞かせいただいた、あの楽しい1年間を思い返すととても寂しく感じます。

今年は昭和100年です。眠っていた木更津市もやっと目を覚まし、工事の音があちこちで聞かれるようになりました。是非この機会に優秀な子クラブである東RCの皆様と手を携えて、クラブの発展並びに木更津市の発展に尽力して参りたいと思います。

皆様のご協力を心からお願いして、会長の挨拶とさせていただきます。

木更津RC 幹事 藤原久美様



本日は木更津東ロータリークラブを訪問することができまして大変嬉しく思いました。吉田会長を始め皆様が温かく迎えて下さり感謝しております。上質な会場で、整然と進められるプログラム、威厳を持たれた皆様の活動方針発表など、大変勉強になりました。8月の夜間例会にもお招きいただきましたので、是非参加させてください。楽しみにしております。

お隣のクラブですので、手を取り合って社会奉仕活動に貢献し、また、好意と友情を深めてまいりたいと思います。

今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

◆会長挨拶・報告

吉田和義会長



皆さま、本日は7月第2例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

さて、先週私は、木更津ロータリークラブと袖ヶ浦ロータリークラブを表敬訪問してまいりました。どちらのクラブも非常に温かく迎えてくださり、それぞれの地域に根ざした活動やクラブ運営の工夫に触れることができ、大変有意義な時間となりました。例会場に到着した順に食事が始まるころなどは、当クラブとはだいぶ異なるところであります。また、袖ヶ浦クラブさんでは毎月の最終例会は夜間例会となり、飲酒する方はその分だけ自己負担とのことでした。

特に印象的だったのは、木更津ロータリークラブの入り口に掲げられていた「入りて学び、出でて奉仕」の言葉です。この言葉は、ロータリアンとしての姿勢を端的に表しており、ロータリーの例会に参加して学びを深め、地域社会に戻れば、個人において、職業において、奉仕の心を実践に移そうという呼び

かけであり、ロータリーの本質を体現しているものと理解いたしました。

また、袖ヶ浦ロータリークラブの会長・荒木さんが「実践が大事です」とおっしゃっていたことも非常に印象的でした。どれだけ理念を語っても、実際に行動に移さなければ意味がない。奉仕とは、考えるだけでなく、動くこと。まさにその通りだと感じました。

こうした訪問を通じて、私は今年度のテーマである「良いことで結束しよう」という言葉の重みを、より深く実感いたしました。良いこと——それは奉仕であり、学びであり、仲間との信頼関係でもあります。そして、それらを通じて私たちが結束することこそが、クラブの力を最大限に引き出す鍵だと確信しています。

そのためには、皆さま一人ひとりのご協力が不可欠です。例会へのご参加はもちろん、奉仕活動やクラブ運営への積極的なご意見・ご提案を、ぜひお寄せください。皆さまの声、クラブをより良い方向へ導く原動力になります。

新年度が始まり、まだ緊張感の残る中ではありますが、本日もよろしくお願いいたしますと思います。

◆幹事報告

倉島和広幹事



1. 幹事報告

- 1) 本日は例会終了後、第1回理事会となっておりますので、理事の方のご出席をお願いいたします。
- 2) 7月のロータリーレートは145円となっております。
- 3) 新年度の年会費納入をお願いいたします。

2. 他クラブからのお知らせ

- 1) 富津中央RCより「活動計画書」が届いておりますので回覧いたします。

3. その他のお知らせ

なし

4. 回覧

- 富津中央 RC より「活動計画書」

◆委員会報告

ロータリーの友7月号紹介

姉妹クラブ担当委員会

遠山誠一委員長



雑誌・姉妹クラブの委員長を務めさせていただきます、遠山誠一です。よろしくお願いいたします。早速ですが、今月号のロータリーの友のご紹介をさせていただきます。

まず、横組から紹介をさせていただきます。6ページからの今年度のガバナーの横顔の中で、当2790地区の時田ガバナーが11ページに掲載されております。

インド・アフリカでの女性支援活動 (28～33ページ)

- インドのロータスバレー・インターナショナルスクール・インターアクトクラブによる、2018年以來行っている女性・女子生徒向け生理用品の製作・配布活動が紹介されています。
- インドでは、ヒンズー教の教えに由来する女性の生理に対する不浄なものという言い伝えが残り、地方では寺院への立ち入り、台所や調理、入浴の制限など、様々な制約があり、経済発展が進む中でも貧富の差が大きく、貧困層への支援が必要とされています。
- 32ページでは、アフリカのタンザニアでも日本の平塚湘南ロータリークラブ、平塚北ロータリークラブが現地で生理用品の支援活動を行っていることが紹介されています。
- 33ページでは、女性の健康をテーマにした映画「パッドマン～5億人の女性を救った男～」が紹介されており、男性が女性の生理問題に正面から向き合う姿が描かれています。この映画はDVDやNetflixで視聴可能であり、時間があれば視聴を推奨します。

子ども向け職業体験イベント (38ページ)

- 38ページ上段では、大分第4グループの9つのクラブが合同で、子どもたち向けの職業体験イベント「子どもお仕事体験 になりたい自分を探そう」を開催したことが紹介されています。
- このイベントでは、各クラブが塗装、電気工事、薬剤師などの職業体験ブースを設置し、子どもたちに体験の場を提供しています。
- 若者とのつながりを深め、ロータリー活動への理解を促

進することを目的としており、単独のクラブでは難しい活動も、複数のクラブが協働することで可能になる事例として注目されています

ヤングケアラー支援特集（縦組み4ページ特集）

- 縦組みの4ページでは、「ヤングケアラーを知ろう 子どもが頼れる地域社会」と題された特集記事が紹介されています。
- ヤングケアラーとは、家族の介護やその他の日常生活上の世話を過度に行う子どもや若者のことです。
- この特集では、2024年9月21日に第2840地区桐生赤城ロータリークラブが主催した講演会の内容を報告しています。
- ヤングケアラーの実態把握は依然として難しいのですが、特定非営利活動法人虹色のかさの高橋理事長が相談窓口を設けるなど、支援の取り組みが進められています。
- 千葉県でも同様の相談窓口が設置されていますが、地域住民が手を取り合って支援していくことの重要性を改めて感じました。

◆ニコニコボックス報告 親睦出席委員会 外崎広旭会員



○吉田和義会長

木更津RC重城会長、藤原幹事のご来訪を歓迎いたします。

○倉島和広会員

木更津RC重城会長様、藤原幹事様、ようこそおいで下さいました。ありがとうございます。

○藤野宏治会員

国際奉仕・ロータリー財団委員会委員長の藤野です。今年度、地区補助プロジェクトへの協力、地区への報告、及び、財団への寄付を推進いたします。皆様の御協力をお願いいたします。

○遠山誠一会員

今年度、雑誌・姉妹クラブ委員長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○宮寺順子会員

吉田会長のもと、今年度会員増強委員長を務めさせて頂

きます。力不足とは思いますが、ラーニング松岡会員と委員の皆さまと共に会員増強にがんばりたいと思います。

○青木和義会員

職業奉仕について、皆さんと共に学びたいと思います。宜しくお願い致します。

○叶川博章会員

今期、親睦出席委員長として活動致します。例会の運営にご協力の程宜しくお願い致します。

○阪中昌司会員

今期、会報・IT活用委員長を拝命した阪中です。週報の作成とSNSの発信に尽力したいと思いますので、宜しくお願い致します。

○大里光夫会員

S.A.A.を勧めさせていただきます。1年間宜しくお願い致します。

◆出席報告

親睦出席委員会 外崎広旭会員

■例会アワー

進行 倉島和広幹事



クラブ協議会「委員会活動計画発表」

◇S.A.A.

大里光夫委員長



(活動方針)

例会等の会合が円滑かつ快適に運営され、会員同士の親睦、及び交流が進むように活動してまいります。

(活動計画)

1. クラブ運営委員会と連携して、円滑な例会運営に努めます。

- 2.例会時の着席についても、入会歴の長い会員と新しい会員とが交流を持てるように工夫をしております。
- 3.例会卓話者の卓話時間を確保するとともに、予定時間を超過しないように留意して例会運営にあたります。

◇クラブ管理運営委員会

鶴岡大治委員長



(活動方針)

- SAA とクラブ管理運営委員会が連携し、ベテラン会員と新入会員の交流を進めるための工夫を実施するとともに、節度ある例会を目指します。
- 坂出東ロータリークラブとの姉妹交流を実施します。

◇親睦・出席委員会

叶川博章委員長



(活動方針)

人と人との繋がりを大切にして会員の相互理解と親睦が一層深まるよう活動に取り組んでいきます。

(活動計画)

- 1.例会に多くの会員に出席してもらえるよう、声掛けをおこないます。
- 2.ゲストや来訪ロータリアンに対して、おもてなしを通じて、当クラブの一層のイメージアップに努めます。
- 3.私の記念日や近況報告、会員の皆様と喜びを共有したいことなどのコメントの発表の場としてニコニコボックスの活用を進めます。
- 4.会員家族のロータリークラブへの理解が深まるよう、家族を含めた会員同士の交流の場としてハイキング例会や夜間例会を開催します。また他クラブとの懇親を深めるため

に周辺クラブの会員にも参加の声掛けを検討します。

◇プログラム委員会

石束貴委員長



(活動方針)

- 卓話を通じた内外のつながりの構築を図ります。
- クラブ外の専門家や地域との連携を通じて、ロータリーの活動を広く社会に発信する機会をつくることを主眼に置いて活動します。
- 卓話が会員にとっての「学び」を育む場であると同時に、クラブの存在意義を地域社会と共有するような、意義ある内容を企画します。

(活動計画)

- 1.外部講師による卓話
地元企業をはじめ、教育・行政関係者、スポーツ団体や市民活動団体など、多様な立場の講師を招く。
- 2.会員による卓話
ロータリー月間テーマに沿って、会員の専門性や経験をもとに語る卓話を企画する。他の会員にとっても、テーマ理解や価値観の共有に繋がる機会となるよう設計する。
- 3.新会員による卓話
自己紹介にとどまらず、「今、自分が伝えたいこと」を中心に構成する。ベテラン会員との交流が促進され、新会員が自然に活躍できるよう工夫する。

◇雑誌・姉妹クラブ担当委員会（坂出東 RC 担当）

遠山誠一委員長



《活動方針》

「ロータリーの友」を通じて、国内外のロータリー活動の中で興味深い話題をピックアップして紹介し、情報の共有とロータリー精神の醸成の一助となるよう努めてまいります。

《活動計画》

1. 毎月、第二例会日に「ロータリーの友」の記事の中から興味深い内容をピックアップして紹介することにより、国内外のロータリー活動に関する情報を共有する。
2. 当クラブの活動計画の参考となる記事も併せて紹介する。

《姉妹クラブ》

《活動方針》

国際ロータリー第2670地区の坂出東ロータリークラブとは、それぞれ瀬戸大橋・東京湾アクアラインの接岸地に位置するという縁で1988年4月13日に姉妹クラブを締結し、これまで相互の交流を通じて理解と親交を深めてまいりました。今年度もこの良き関係がより深まるよう交流活動を進めてまいります。

《活動計画》

1. 年度の初例会に両クラブの会長挨拶の交換
2. クラブ計画書の交換
3. クラブ会報の交換
4. オンライン形式による合同例会の開催



《活動方針》

- 例会や木更津東ロータリークラブの各種活動を、週報やSNSに発信し、クラブの活動を広く内外に情宣致します。
- クラブの活動を会員が共有することで、より活性化を図り、外部への発信によりクラブの存在を広く知らしめて、会員増強に繋がるよう努めてまいります。

《活動計画》

1. 週報作成
2. ホームページ、facebook等SNSの更新



《会員増強》

《活動方針》

吉田和義会長は、クラブ運営方針で「新会員獲得も大事ですが、退会防止にも配慮し、純増1人を目指します。」と述べていらっしゃいます。女性会員が少ないのが現状なのでなるべく多くの女性にロータリーの魅力をお伝えして、最低3名の会員増強を目指します。また会員増強・ラーニング委員会は新会員の入会は、現会員にとってもロータリーを改めて学ぶ場、成長の機会になると思いますので、この方針を実現するためにも、会員皆様のご協力を得ながら活動してまいりたいと思っております。

《活動計画》

1. 会員の意見や要望を尊重しながら、会員増強を会員全員の事業として活動します。
2. 例会プログラムを活用した新会員研修を行います。
3. ロータリーの理念や活動の魅力を新会員候補者に伝えます。
4. 退会防止を配慮する為、例会欠席の多い会員への、例会への積極的な参加を促します。
5. 地域との連携を深め、ロータリーの活動を地域に浸透させることで、新会員獲得につなげます。

《ラーニング》

《活動方針》

ラーニング委員会では、会員の皆様がロータリーに関し学習する機会を提供したいと考えています。

具体的には、クラブの例会アワーを使った学習の機会、第5グループが開催するラーニングセミナーやIM、RI第2790地区が開催するセミナーに積極的に参加することを推進していきたいと思えます。

《活動計画》

1. 例会プログラムを活用した学習の機会の提供
2. グループの開催するラーニングセミナーやIMの積極的参加
3. RI第2790地区のラーニング系セミナーへの参加

◇職業奉仕委員会

青木和義委員長



(活動方針)

ロータリー活動の概念を視覚的に理解できるように表現していると言われる「ロータリーの樹」の幹の部分にあたるのが職業奉仕で、これこそが、奉仕活動を掲げる多くの団体との差別化を図るロータリーの大きな特徴であると思います。

当委員会は、このロータリーの根幹である「職業奉仕」について学ぶこと、そして職業奉仕を実践している企業から学ぶ場を提供していきたいと思えます。

(活動計画)

- 1.「職業奉仕」について学ぶ例会を行います。
- 2.「職業奉仕」を実践している職場の見学を行います。

◇社会奉仕プロジェクト委員会

江崎勝博委員長（倉島幹事代読）



(活動方針)

木更津東ロータリークラブが魅力ある社会奉仕活動を通して、他団体と良い事の為に手を取り合い、結束できる社会奉仕活動を実施してまいります。

(活動計画)

1. 青少年奉仕委員会との連携・協力。
2. 岩根小学校での、みそ作りプロジェクトの支援。
3. 太田山清掃早朝例会の実施。BIG との連携。
4. インターアクト部との交流と活動を深め、支援を行う。
5. インターアクト部以外の総合高校の活動に伴って参加・支援を行う。

6. ペットボトルエコキャップ活動の支援。

◇青少年奉仕委員会

内田慎一郎委員長



(活動方針)

次世代を担う青少年の健全育成と地域社会の貢献を図ることを目的とし、木更津総合高校インターアクトクラブとの関係を深め、地域活動にも積極的に参加する。

(活動計画)

1. インターアクトクラブとの交流と活動を深め、例会参加を計画（WEB での例会参加等を支援）
2. インターアクトクラブとの社会奉仕活動及び RYLA への参加支援の検討・実施。
3. インターアクトクラブと木更津港まつりに参加する。
4. インターアクト年次大会への参加
5. インターアクト国内研修への協力
6. 太田山清掃等を通じて青少年と青少年指導者との連携を深める。
7. 継続事業である岩根小学校での味噌作りを実施する。

◇国際奉仕・ロータリー財団委員会

藤野宏治委員長



(活動方針)

国際奉仕・米山記念財団奨学金及びロータリー財団およびポリオプラス活動をメンバーの皆様にご理解いただき、寄付を推進いたします。地区補助金使用プロジェクトの地区への報告及び例会にて報告いたします。ポリオ根絶の活動に積極的に参加します。

(活動計画)

- 1.地区補助金使用プロジェクト（みそ作りプロジェクト）への協力と、地区への報告及び、例会にて報告をいたします。
- 2.年次基金寄付を推進し一人当たり 150 ドルの目標へ向け、ご理解を深める活動をいたします。
- 3.ポリオプラス委員会と協力して、ポリオプラス関連の地区の活動に積極的に参加します。

◇米山記念奨学会委員会・ポリオプラス委員会

石井文子委員長（倉島幹事代読）



《ポリオプラス委員会》

(活動方針)

ポリオについて正しく知り、ロータリアンとしてポリオ根絶に向けた寄付の推進を積極的に行い、ポリオ根絶に会員全員で貢献します。

(活動計画)

- 1.ポリオ根絶イベントへの参加
- 2.会員一人当たり 30 ドルの寄付を目標と致します。

《米山記念奨学会委員会》

(活動方針)

会員の方々に米山記念奨学会の歴史と意義についての理解を深め、寄付の推進をお願い致します。

(活動計画)

- 1.10月の米山月間に奨学生あるいは学友の方による卓話を企画予定です。
- 2.会員の皆様にご理解いただき一人当たり 2 万円の寄付を目標と致します。

◆点鐘

吉田和義会長

例会日：毎週水曜日 PM12:30～1:30

例会場：オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111

事務局：木更津市朝日 1 丁目 2-29 シグママンション朝日 B 棟 105 号

TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス

eastkisarazu-rc@nifty.com